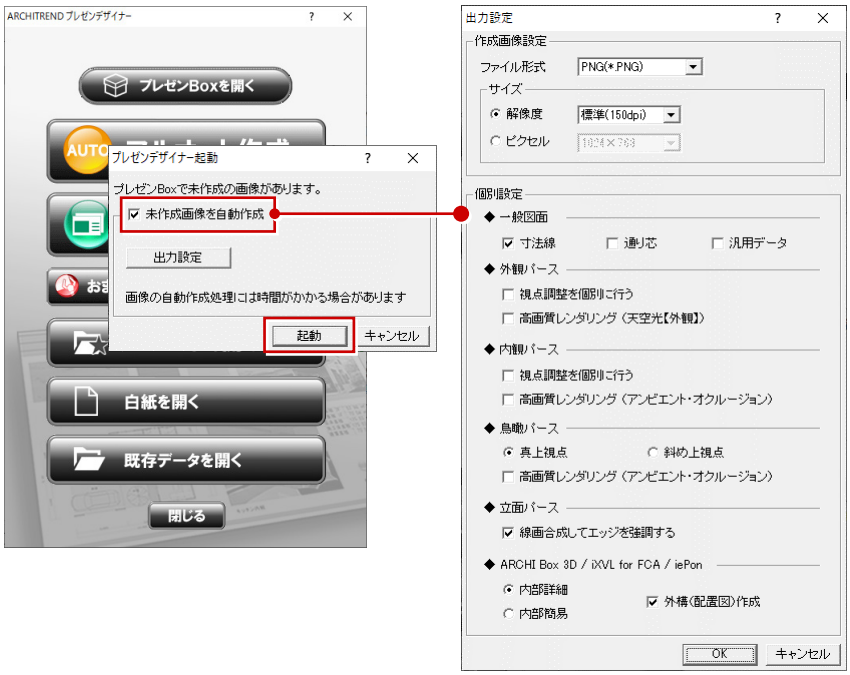
ARCHITREND プレゼンデザイナー Ver.7 の新機能

64 ビット版に対応

64 ビット OS で搭載メモリを有効活用できる 64 ビット版アプリに対応しました。
インストールした PC の Windows が 64 ビット OS なら 64 ビット版のプレゼンデザイナーが起動します。これまでの 32 ビット版のメモリ制限を超え、搭載されているメモリを最大限に利用できます。

プレゼン Box 未作成画像の自動作成

ZERO からの連携時、プレゼン Box に未作成の画像がある場合に画像を自動作成できるようにしました。
アンビエント・オクルージョン（AO）や天空光外観で高画質レンダリングする画像の自動作成には、パーススタジオのオプションが必要になります。

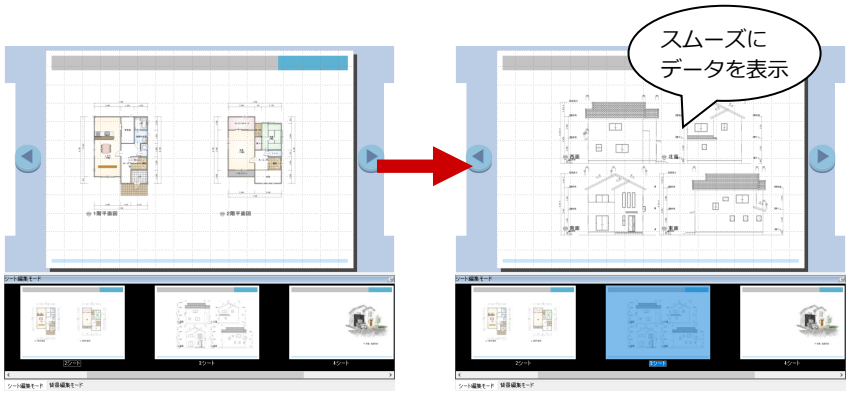


シート変更時サムネイル更新を改善

変更したシートのみサムネイルを更新するようにしました。
シートの切り替え処理が改善されます。

シート切替時の表示を改善

シートの切替時の表示速度を改善しました。
高品質の画像を複数配置している場合など、スムーズに表示されるようになります

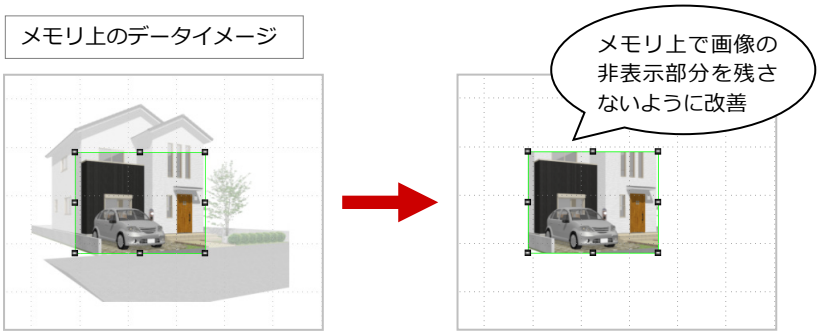


ファイルの読み込みを改善

データやテンプレートの読み込み処理を改善しました。
データが速く表示されるようになります。

トリミング画像の省メモリ化

画像のトリミング処理を改善しました。
メモリ上で画像データをトリミングするようにしたので、メモリ上のデータが減ります。



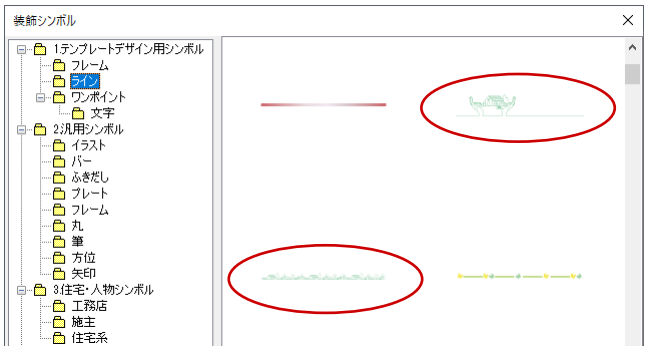
【Ver.6】 【Ver.7】

「おすすめテンプレート」を追加

おすすめのテンプレートを追加しました。
レイアウトされたシートが登録されているので、すばやく作成することができます。
また、ZERO からの連携にも「おすすめのテンプレート」を追加し、メニュー表示を新しくしました。

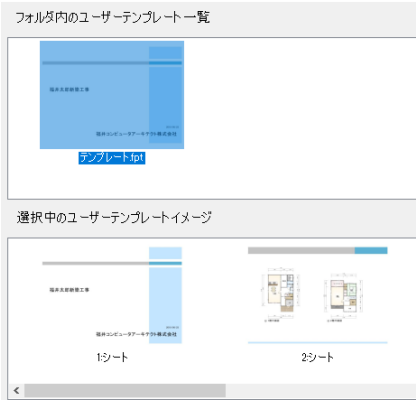
【ZERO からの連携メニュー】

※ おすすめのテンプレートで使われている装飾は、「装飾シンボル」にも格納しています。

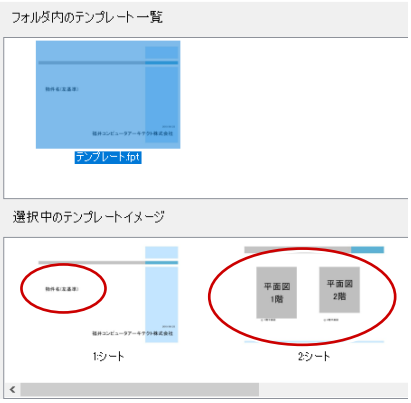


ユーザーテンプレートの保存を改善

作成したシートをユーザーテンプレートとして保存するとき、物件名は「物件名」の属性文字、画像はコンテンツ（画像）枠としてサムネイルを作成するようにしました。



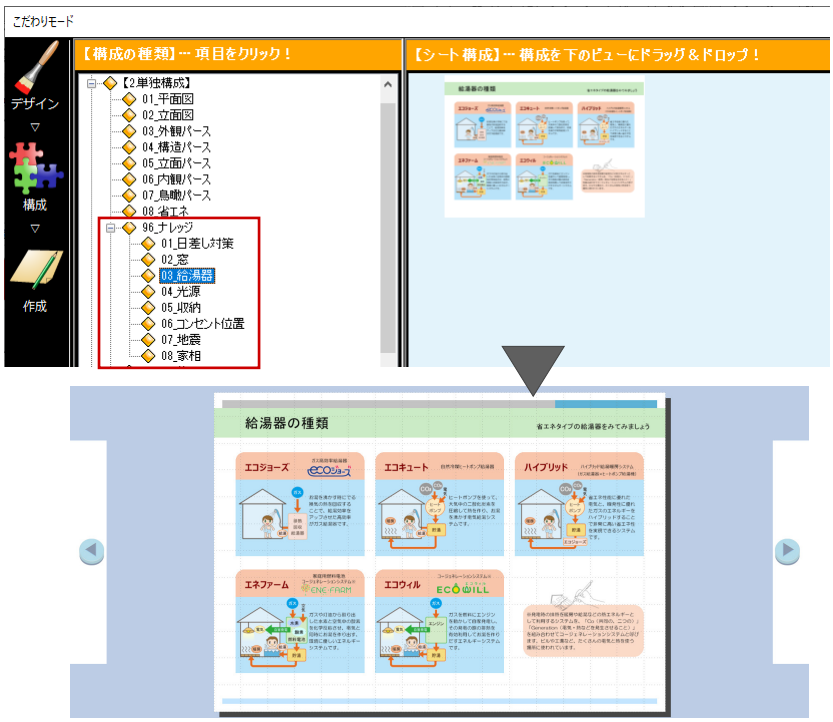
【Ver.6】



【Ver.7】

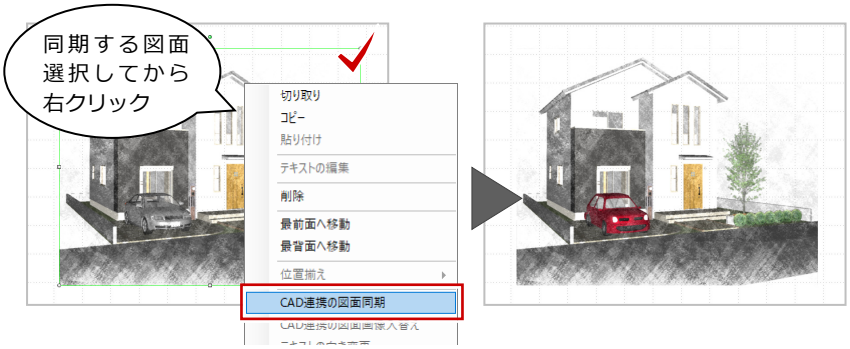
シート構成に「ナレッジ」を追加

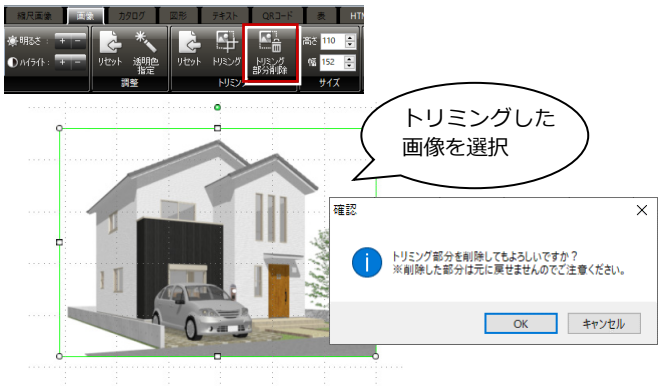
住宅の性能に関する情報や解説の構成シートを追加しました。
快適な住まいのご提案のページを作成することができるようになります。



「CAD 連携の図面同期」を追加

ZERO と連携している物件のプレゼン Box 内の図面画像等に更新があった場合、右クリックメニューから同期（更新）ができるようにしました。
レタッチやトリミングしたイメージのまま画像を更新することができるようになります。



「トリミング部分削除」を追加

トリミングした画像で表示しない部分のデータを削除するコマンドを追加しました。
不必要な部分のデータをメモリから破棄します。
削除した部分は、戻せなくなります。